

5がわのくもの子の会だより

〈H.25.4.26〉

今年は、桜の開花も早く、春がはやく来たようでしたが、寒の虫じりがあったり、天気になると、日差しが強く汗ばれ陽気だったり、朝夕と日中の気温差が大きかったり...と、気候のおかしさみたいなものを、改めて感じますね..

でも暖かい春が来たことで、うちの園の子ども達は、さうく、よもぎの新芽をつみに行って、よもぎたんご作りをしたり、たんぽぽ(ぽ)をつんだり、たんぽぽのわたぼうしをとばしたり...して、春の季節を感じ、味わっています。黄砂や、PM2.5問題もある時期ですが、春ならではの遊びも自然の中で満喫してほしいですね。

② 子どもを極度に甘やかしている (4月号のつぎ)

子どもをお姫様や王子様扱にするのを「プリンセス、プリンセス症候群」と言われています。例えば「公園に行くと、「汚いでしょ、土に触ったら」と子どもを制する。転んで泣いたら、「大丈夫よ」と起してほう。子どもが自分で立って待って、起き上がったところで、「えらかったね」とほめるのが本当の子育てなのです。そのゆとりがない親が増えているようです。常に「こうしなさい」「それはダメ」と指示型の子育てをするので、子どもが自分の力で判断できなくなるのです。だから生きる力が育たない。子育ての基本は「待つこと」です。子どもには子どもの時間があり、

子どもの世界があります。大人に合わせようとしても無理なのです。指示型のお母さんは、子どもが言うことを聞く時は指示しますが、聞かないと「あなたなんか知らない」と放置してしまいう傾向にあります。そうすると、子どもはどうしていいのかわからなくて、ぶてくされるか、引きこもりしかありません。

(4月号のつぎ1位の弱い子が増えている3つの理由あり)

